



「図変り」大皿の世界 伊万里染付の美

日本では江戸初期から肥前有田で、中国の青花磁器を も ずがら そめつけ 模した白地に青色の図柄を表した染付が作られ始めました。 コバルト顔料の下絵付けにより白と青が清新な染付は人気 を博し、その多くが近くの伊万里港から出荷されたことから 伊万里焼と呼ばれ全国各地に流通しました。江戸後期には 直径40cmを超える大皿が多く作られ、めでたい図柄や洒落 のきいた図柄など様々なものが描かれました。大画面に表した 図柄の迫力、構図の面白さ、大胆かつ繊細な筆致による大皿 の魅力は、宴席など「ハレ」の場を華やかに飾りました。江戸 時代の職人の精緻な仕事ぶりも伝わる約140点の「図変り」 大皿をたっぷりとご紹介します。

▶関連イベント

○記念講演会「伊万里染付大皿の魅力をたずねて」

- 講 師▶荒川正明 氏 (本展監修者、学習院大学教授)
- 所▶山口県立萩美術館·浦上記念館 講座室
- 日 時▶6月6日[土] 13:30~15:00 ※聴講無料、申込不要

○本格的!染付![染付体験]

初心者でもできる、通常の絵付け体験とは一味ちがい、昔から受けつがれる技法をご紹介 しながら本格的な作品の制作をめざします。プロの指導で、あなたも満足の一品を制作 してみませんか?制作に入る前に、展覧会作品を見学して創造力?!をかき立てよう!!

- 日 時▶7月18日〔土〕 【午前の部】9:30~12:00 【午後の部】13:30~16:00
- 所▶山口県立萩美術館·浦上記念館 陶芸館多目的室
- 講 師▶松尾優子 氏(日本工芸会正会員、萩焼窯元 松尾藻風窯)
- 内 容▶展覧会を解説とともに観覧した後、作品を制作します。磁器の素焼皿に、筆など を使って図柄を描きます。染付けした作品は、後日講師に焼成してもらいます。
- 対 象▶各部、中学生以上15名
- 参加費▶500円 ※別に観覧券が必要
- 申込方法▶①参加者全員の氏名、②年齢(学年)、③住所、④電話番号、⑤FAX番号、⑥希望 する時間帯(午前の部か午後の部)を明記のうえ、FAX(0838-24-2403)または 往復ハガキにて下記申込先へ7月13日までにお申込み下さい。

 - ※定員に達し次第締め切ります。 ※作品の受取について:できあがった作品は、焼成のため当日持ち帰ることができません。 後日、当館へ受け取りにお越しいただくか、宅配(着払い、宅配料は参加者ご負担)での 受け取りも受け付けます。
- 申込先▶〒758-0074 萩市平安古町586-1 山口県立萩美術館·浦上記念館「染付体験」係

○ギャラリー・ツアー(学芸員による作品解説)※観覧券が必要

日 時▶毎週日曜日 11:00~12:00

▶交通のご案内

[新山口駅から]

●防長バスまたは中国JRバスで 萩バスセンター下車 萩バスセンターより徒歩約12分

[山口宇部空港から]

■ 萩近鉄タクシー(乗合タクシー)約75分 (利用前日までに要予約)

[萩・石見空港から] ●萩近鉄タクシー(乗合タクシー)約70分 (利用前日までに要予約)

[自動車]

- ●「中国自動車道」美祢東JCT経由、
- 「小郡萩道路」絵堂ICから約20分 「山陰自動車道」三見ICから約10分、 国道191号沿い

[JR東萩駅より]

●萩循環まぁーるバス約30分または 徒歩約30分

